

「専修学校フォーラム2013」

参加者アンケート結果

(平成25年2月27日、28日)

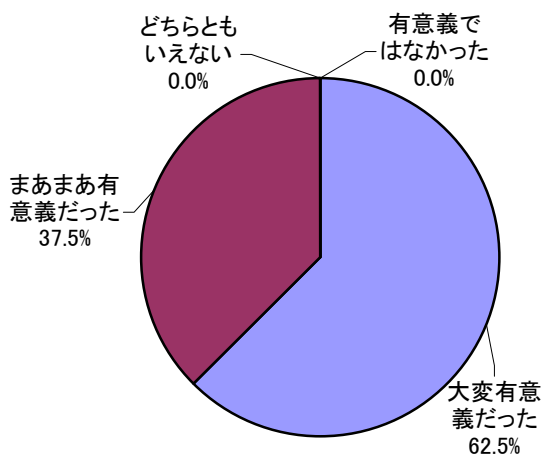
- 参加者数: 75 名
- 回答者数: 11 名
- 回答率: 14.7 %

一般社団法人全国専門学校情報教育協会

問1. 全体会について

1. 「第3のプラットフォーム 今後の可能性」

5段階評価	回答数	%
大変有意義だった	5	62.5%
まあまあ有意義だった	3	37.5%
どちらともいえない	0	0.0%
有意義ではなかった	0	0.0%
計	8	100.0%

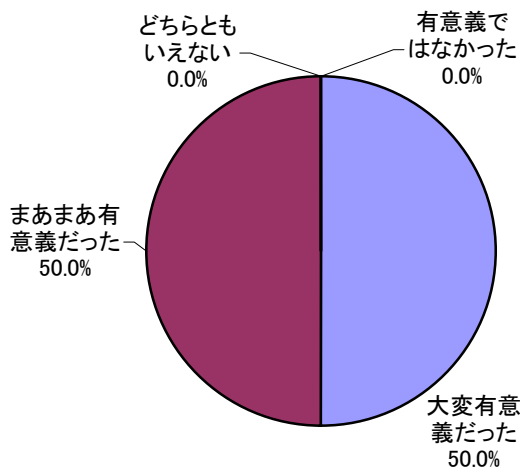


評価の理由:

- ・Gang of Foreの視点が大変興味深かった。
- ・ITモバイルの湖流キーワードが参考になりました。
- ・クラウドシステムの現状、今後の方向性が理解しやすかった。各社のクラウドの特徴が理解できた。
- ・コニシューマに対して進化している事。
- ・今後の動向が分かり易く説明されていた。
- ・参考になりました。
- ・パーソナルファブリケーションの機会。

2. クラウド・スマートデバイス時代のITビジネスクリエイター育成の教育プログラム開発

5段階評価	回答数	%
大変有意義だった	4	50.0%
まあまあ有意義だった	4	50.0%
どちらともいえない	0	0.0%
有意義ではなかった	0	0.0%
計	8	100.0%

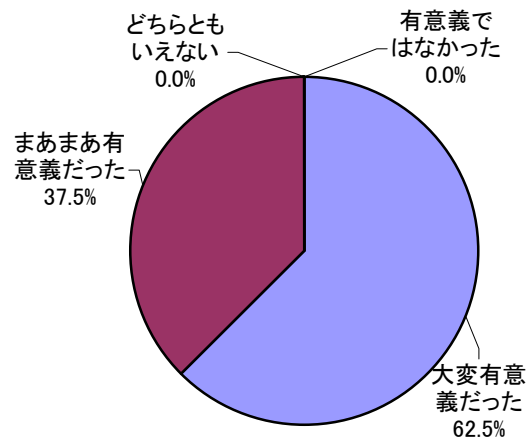


評価の理由:

- ・クラウドの重要性が授業への導入の必要性を感じた。
- ・コースケースからのピックアップ発表。
- ・今後のカリキュラムの材料になりました。
- ・今後のクラウド教育の方向性が示された。
- ・参考になりました。
- ・資料が参考になりました。
- ・ジェネリクススキルの技術。
- ・本校のカリキュラムに導入できる可能性を見出せた。

3. スマートフォンアプリ開発技術者育成のための教育プログラム開発と教育環境整備事業

5段階評価	回答数	%
大変有意義だった	5	62.5%
まあまあ有意義だった	3	37.5%
どちらともいえない	0	0.0%
有意義ではなかった	0	0.0%
計	8	100.0%

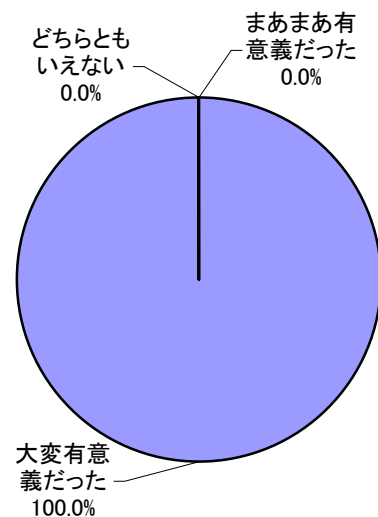


評価の理由:

- ・「学生に体験させるべき」エコリサイクル。
- ・企業の視点から求められる人材と教員のやるべき事を再認識した特に最後に話をされた方の発表が勉強になった。
- ・教育の変革。
- ・参考になりました。
- ・本校のカリキュラムに導入できる可能性を見出せた。
- ・学び方のコツが参考になりました。

14. パネルディスカッション『第3のプラットフォーム ～これからの人材育成の方向性を探る～』

5段階評価	回答数	%
大変有意義だった	2	100.0%
まあまあ有意義だった	0	0.0%
どちらともいえない	0	0.0%
計	2	100.0%



評価の理由:

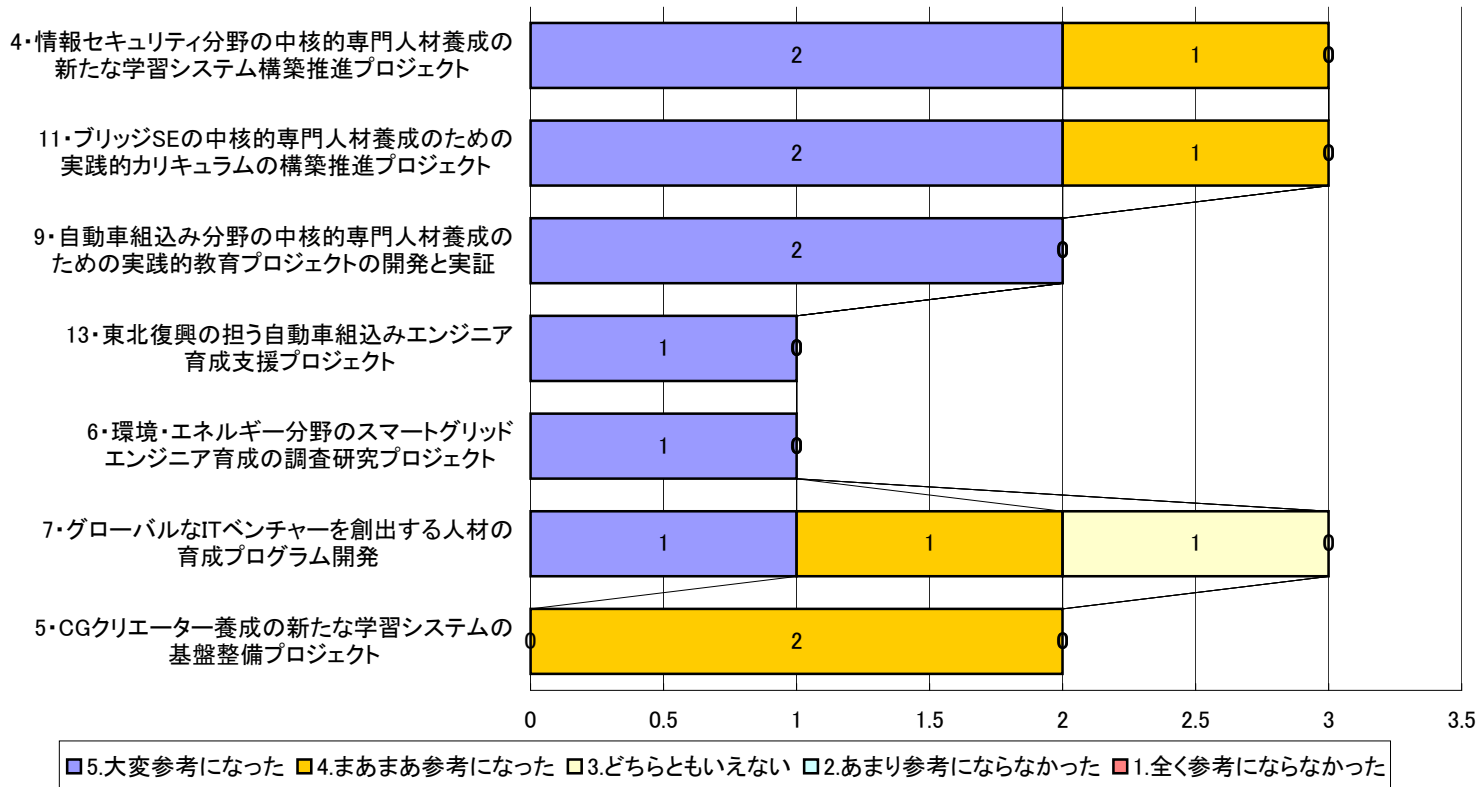
- ・開発の現状、大学教育の現状について知ることができた。多くの情報を得る事ができた。

問2. 文部科学省プロジェクトの成果報告発表について

①自身のスキルアップ、今後の学校運営の参考になった成果発表

(「大変参考になった」をキーに並べ替え)

自身のスキルアップ、今後の学校運営の参考になった成果発表(「大変参考になった」をキーに並べ替え)



(「大変参考になった」をキーに並べ替え)

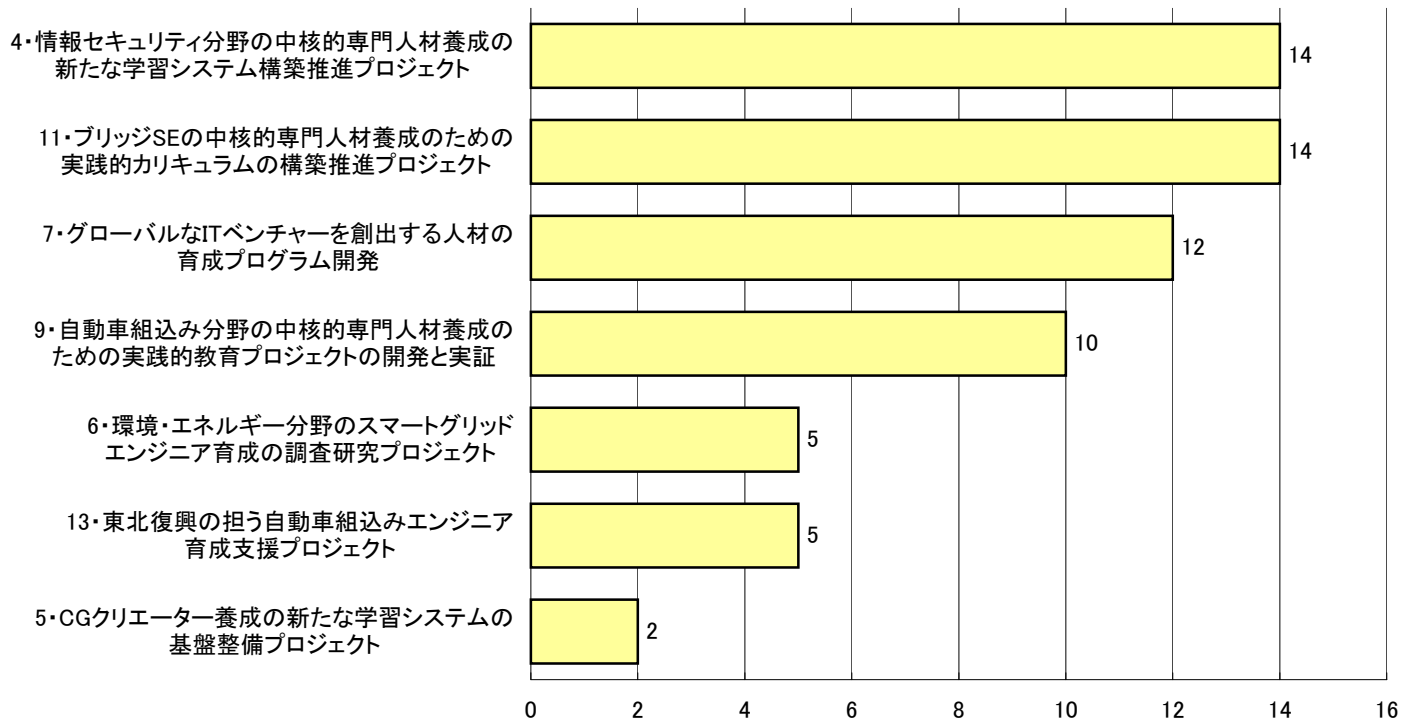
委託事業名	5. 大変参考になった	4. まあまあ参考になった	3. どちらともいえない	2. あまり参考にならなかった	1. 全く参考にならなかった
4・情報セキュリティ分野の中核的専門人材養成の新たな学習システム構築推進プロジェクト	2	1	0	0	0
11・ブリッジSEの中核的専門人材養成のための実践的カリキュラムの構築推進プロジェクト	2	1	0	0	0
9・自動車組込み分野の中核的専門人材養成のための実践的教育プロジェクトの開発と実証	2	0	0	0	0
13・東北復興の担う自動車組込みエンジニア育成支援プロジェクト	1	0	0	0	0
6・環境・エネルギー分野のスマートグリッドエンジニア育成の調査研究プロジェクト	1	0	0	0	0
7・グローバルなITベンチャーを創出する人材の育成プログラム開発	1	1	1	0	0
5・CGクリエイター養成の新たな学習システムの基盤整備プロジェクト	0	2	0	0	0

問2. 文部科学省プロジェクト成果報告発表について

①自身のスキルアップ、今後の学校運営の参考になった成果発表

(順位をポイント化した総合順位)

自身のスキルアップ、今後の学校運営の参考になった成果発表(順位をポイント化した総合順位)



(順位をポイント化した総合順位)

※ポイントとは→5.大変参考になった=5 4.まあまあ参考になった=4 3.どちらともいえない=3
2.あまり参考にならなかった=2 1.全く参考にならなかった=1

委託事業名	5.大変参考になった	4.まあまあ参考になった	3.どちらともいえない	2.あまり参考にならなかった	1.全く参考にならなかった	総合ポイント	総合順位
	(5p)	(4p)	(3p)	(2p)	(1p)		
4・情報セキュリティ分野の中核的専門人材養成の新たな学習システム構築推進プロジェクト	10	4	0	0	0	14	2
11・ブリッジSEの中核的専門人材養成のための実践的カリキュラムの構築推進プロジェクト	10	4	0	0	0	14	6
7・グローバルなITベンチャーを創出する人材の育成プログラム開発	5	4	3	0	0	12	7
9・自動車組込み分野の中核的専門人材養成のための実践的教育プロジェクトの開発と実証	10	0	0	0	0	10	9
6・環境・エネルギー分野のスマートグリッドエンジニア育成の調査研究プロジェクト	5	0	0	0	0	5	3
13・東北復興の担う自動車組込みエンジニア育成支援プロジェクト	5	0	0	0	0	5	8
5・CGクリエイター養成の新たな学習システムの基盤整備プロジェクト	0	2	0	0	0	2	4

②参考になった、印象が強かった理由:

■情報セキュリティ分野の中核的専門人材養成の新たな学習システム構築推進プロジェクト

- ・次年度から当校で導入予定のカリキュラムだったので大変参考になった。
- ・情報セキュリティに関するノウハウとクラウドビジネスをどう結び付けるかについて非常に参考になるカリキュラム内容である。
- ・学校でも是非活用させて頂きたい。

■CGクリエイター養成の新たな学習システムの基盤整備プロジェクト

- ・誰でもクリエイターになれる。
- ・能力は生まれつきではない。
- ・見える能力をのぼすのではなく見えない力を見ぬく育成する。

■環境・エネルギー分野のスマートグリッドエンジニア育成の調査研究プロジェクト

- ・平成25年4月からの授業に取り組みたい。

■グローバルなITベンチャーを創出する人材の育成プログラム開発

- ・アジアに進出はコストダウンだけではない。
- ・一番聞きたかったところが時間の都合で割合されてしまった。
- ・クラウド活用。

■自動車組込み分野の中核的専門人材養成のための実践的教育プロジェクトの開発と実証

- ・研究内容が大変参考になった。また、インターンシップの方法等は本校教育にフィードバックできる。
- ・平成25年4月からの授業に取り組みたい。
- ・開発を英文のみのやりとりで行う。

■ブリッジSEの中核的専門人材養成のための実践的カリキュラムの構築推進プロジェクト

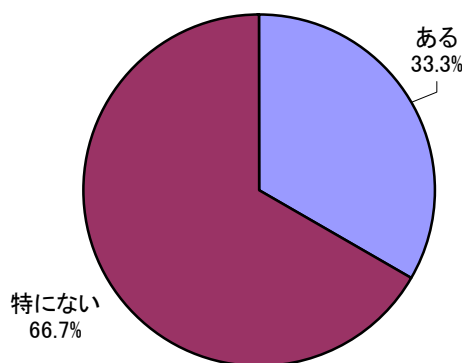
- ・今後当校のカリキュラムに必要な内容で説明が具体的だった。
- ・実際行われている開発に近いカリキュラム。
- ・題材を変えれば開発以外の英語学習にも使える。
- ・良く使われる英語を学べる教材。

■東北復興の担う自動車組込みエンジニア育成支援プロジェクト

- ・平成25年4月からの授業に取り組みたい。

問3. 今後、文部科学省プロジェクト等で取り組みたい事業やテーマ

NO	区分	回答数	%
1	ある	1	33.3%
2	特にない	2	66.7%
	計	3	100.0%



具体的な内容:

- ・タブレット活用技術(工業分野で)。

問5. 課題となっている事項や悩み、希望する研修テーマなど

- ・アンドロイドを教える教員の育成。
- ・ヒューマンスキル向上の為のカリキュラム。